

各位

北央信用組合

天人峡温泉地区の復興に向けて

～天人峡温泉の環境保全事業に取り組む東川町を「企業版ふるさと納税」により支援～

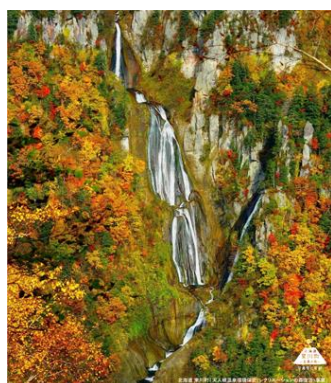
北央信用組合（理事長：渡辺 欣也）は、東川町（町長：菊地 伸）が進める“まち・ひと・しごと創生推進事業”に対して、地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）を活用し支援いたしました。

大雪山国立公園内にある天人峡地区は、北海道の名勝「羽衣の滝」や柱状節理など美しく自然豊かな観光地として、これまで多くの観光客を迎えています。近年の度重なる集中豪雨災害等の影響により観光客が激減し、かつて4軒あった温泉宿が相次いで廃業・休業に追い込まれ、今では1軒の宿が営業するのみとなり、廃業した宿は廃墟化し、放置されたままの状態となっています。

東川町では、このような状況を放置しておくことは、観光地としてのイメージが損なわれることは勿論、安全面や自然環境にも悪影響を及ぼすことから、国から町が土地を買い上げ、町が事業主体となり廃屋撤去・跡地整備事業に取り組んでいるものであります。

当組合は、東川町に支店（東川支店）を配置しており、同町とは包括連携協定を締結し、これまでも種々相互に連携を図っております。

今後も、当組合は地域と共に歩む金融機関として、地域の面的な活性化、地域経済の発展に寄与し、積極的にその役割を果たして参ります。



【該当する SDGs の目標】



SDGs (Sustainable Development Goals 持続可能な開発目標)

2015年に国連サミットで採択された2030年を年限に17の目標と169の具体的なターゲットを定めた国際目標です。北央信用組合は、2021年9月3日に「SDGs宣言」を策定・公表しました。

【本件に関するお問い合わせ先】

地域支援部：佐藤 TEL 011-261-9154

 北央信用組合

〒060-0061 札幌市中央区南1条西8丁目7番地の1